

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	24年度決 算額[千 円]	25年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②平成26年度に取組む改革・改善内容	26年度予 算額[千 円]
1	一般	3	2	1	113健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	児童総務事務に要する経費			①次世代育成支援対策に係る調査研究を行うもの ②次世代育成支援対策地域行動計画については、25年度に設置された子ども子育て会議の中で取り組んでいくこととなった。	9,734	8,356	6精査・検証	①25年度で次世代育成支援対策地域協議会は廃止され、行動計画は子ども子育て会議にて取り組んでいくため ②次世代育成支援対策地域行動計画については、子ども子育て会議の中で取り組んでいく。	9,955
2	一般	3	2	1	113健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	家庭児童相談に要する経費	○		①家庭児童相談への対応、要保護児童等への対応、鎌ヶ谷市児童虐待防止対策等地域協議会を運営 ②子どもの養育環境の悪化、児童虐待のケース、養育に困難が生じるケースが増加すると思われる。	9,385	10,350	7拡充	①子どもの健やかな成長に必要な環境を整えるための事業であり、必要な世帯に必要な支援をしていく事業であるため ②子育て環境が悪化する中で、子どもの育成環境を整えるために、支援する職員や相談員の資質を向上していく必要がある。	12,392
3	一般	3	2	1	113健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	ファミリー・サポート・センターの運営に要する経費	○		①様々な事情により一時的に子どもの世話ができない場合等、地域の中で住民同士の相互援助の形式で支えあいを行うもの ②子どもを預けるひとつの手段としてのニーズが高まる中、提供会員の確保が課題	2,363	2,541	7拡充	①子育てと仕事の両立という施策課題解決のための重要な手段であり、特に提供会員を増やしていく必要があるため ②引き続き、提供会員の募集に努める。新たな手法として、他機関と連携した募集を検討する。	2,643
4	一般	3	2	1	113健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	民間保育所等の補助に要する経費			①民間保育所の整備等に補助を行う ②保育所の定員増をしているものの、保育需要の増大から待機児童の解消に至っていない	111,571	139,188	6精査・検証	①市の単独補助分の妥当性については、絶えず検証していく必要がある ②平成27年度から始まる新制度を踏まえ、補助内容及び補助額について検討を行う	156,236
5	一般	3	2	1	131豊かな人間性を育む幼児教育の充実	私立幼稚園等に要する経費			①幼稚園保育料及び運営費に関する補助を行う ②私立幼稚園への市単独補助分については、妥当性について検証していく必要がある	210,613	212,208	6精査・検証	①市の単独補助分の妥当性については、絶えず検証していく必要がある ②市の単独補助分の妥当性について検証をする	292,541
6	一般	3	2	1	113健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	学童保育の補助に要する経費			①放課後児童健全育成事業を行う東部小学校学童保育運営委員会に対し、運営費などの補助を行うもの ②市直営と父母会運営とのバランスを図るとともに、父母会との連携強化を図る必要がある。	3,432	2,813	7拡充	①父母会と連携し、27年度から適用する市の設備及び運用基準を満たすよう必要な措置を図る必要があるため ②児童の登録人数が40人を超えているなど、27年度から適用する市の設備及び運用基準を満たすよう協議する。	3,548
7	一般	3	2	1	113健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	子ども医療費助成に要する経費	○	○	①保護者が負担する子どもの医療に要する費用について、当該費用の全部又は一部を助成するもの ②26年4月から中3までの通院に係る医療費についても、市単独補助事業として、助成対象を拡充した。	234,625	234,737	6精査・検証	①市民要望も高いことから制度の維持を図りつつ、財政的負担が大きいことから県補助拡充を要請する必要があるため ②県に対し、助成基準の見直し(所得制限撤廃、通院部分の助成対象拡大)について要望を行う。	354,930
8	一般	3	2	1	113健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	子育て支援センターの運営に要する経費	○		①子育てに関する相談及び情報を提供するとともに、子育て及び子育て支援に関する講習等を行うもの ②子育てに関して不安や孤立する家庭が増加傾向にあるため、関係課との連携強化を図る必要がある。	7,261	7,741	7拡充	①子育て支援策は市の重要政策であり、27年4月から開始する子ども子育て支援新制度を踏まえたセンターとするため ②子ども・子育て支援事業計画において、子育て支援センターのさらなる積極的な活用策を検討する。	9,066
9	一般	3	2	1	113健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	未熟児等養育医療に要する経費			①身体の発育が未熟なまま生まれ、入院を必要とする乳児に対して、その治療にかかる医療費の一部助成するもの ②25年4月から市に移管された事務であり、年間十数人が対象となるが、特に大きな課題等は見当たらない。	0	3,194	6精査・検証	①法令に基づく事業であるため、市が制度改正を行うことができないが、市民への周知を図る必要があるため ②事務の効率化と適正化を図りつつ、子育て世代への制度周知を図ることにより、安心して出産できる体制を構築する。	9,143
10	一般	3	2	1	113健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	子育て世帯臨時特例給付金に要する経費			①子育て世帯の消費の下支えを図るため、児童手当受給者に対し「子育て世帯臨時特例給付金」を支給するもの ②26年7月からの申請開始を予定しているが、臨時福祉給付金との併給調整、対象者への周知徹底を図る必要がある。	0	0	6精査・検証	①市が実施主体となるため、より分かりやすい申請手続きに努めるとともに、適切かつ迅速な給付が求められるため ②26年7月からの給付開始に向け、人材確保、システム整備等を行うとともに、臨時福祉給付金所管課との連携を図る。	136,823
11	一般	3	2	1	113健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	家庭的保育事業	○	○	①家庭的保育を実施する事業者に対し委託料を支払う ②保育需要の増大から、積極的な入所を働きかけ、待機児童の解消を図る必要がある	19,825	61,084	7拡充	①待機児童解消のため、保育施設の拡大は必要である ②平成27年度から始まる新制度を踏まえ、既存事業の新制度への移行を円滑に進める	81,375
12	一般	3	2	1	113健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	くぬぎやま保育園建替助成事業	○	○	①くぬぎ山保育園を建替え(創設)するにあたり補助金を交付する ②老朽化した保育園を建替えるにあたり、定員の増加を図り、保育所待機児童の解消を図る		210,075	6精査・検証	①年度内に保育園の建替が終了し、定員を増員することで待機児童解消につなげることができた ②平成26年度以降は、引き続き運営費の補助を行っていく	
13	一般	3	2	1	113健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	つどいの広場実施事業	○	○	①主に乳幼児とその保護者が気軽に集い交流を図る場を提供するとともに、育児相談などを行うもの ②25年度に実施したニーズ調査によると、利用希望者が多いことから、さらなる拡充を図る必要がある。	0	2,133	7拡充	①子育て支援策は市の重要施策であることから、さらなる質の充実と場所の確保が必要であるため ②児童センター等の施設で事業を開始するとともに、新たな事業展開を検討する。	11,691

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	うち 多額 の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	24年度決 算額[千 円]	25年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②平成26年度に取組む改革・改善内容	26年度予 算額[千 円]
14	一般	3	2	1	113健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	子ども・子育て支援事業計画策定事業	こども課	○	○	①27年度から5年間の子ども・子育て支援事業計画について、26年度中に策定し、市の基本的な指針とするもの ②26年度は、子ども・子育て会議において、計画を策定するための審議を行う。	0	2,778	6精査・検証	①26年度中に、子ども・子育て会議による審議、市民要望などを踏まえて、計画の策定が必要となるため ②子ども・子育て会議からの答申に基づき、鎌ヶ谷市子ども子育て支援事業計画を策定する。	2,943
15	一般	3	2	2	113健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	民間保育所の運営に要する経費	こども課			①公立保育所以外の保育所に入園している児童の運営費を支払う ②保育所の定員増をしているものの、保育需要の増大から待機児童の解消に至っていない	329,447	390,494	7拡充	①待機児童解消のため、民間保育所入所者数の拡大は必要である。財源である、運営費負担金については国、県の負担もなされている ②定員の弾力化を図りながら、待機児童の解消を図る	484,269
16	一般	3	2	2	113健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	児童手当に要する経費	こども課	○		①児童(中学校終了前)を養育している者に児童手当を支給することにより、家庭における生活の安定に寄与するもの ②現況届などの手続きの簡素化、事務の効率化と適正化を図る必要がある。(対象者約8千人)	1,830,609	1,803,012	6精査・検証	①法令に基づく事業であるため、市が制度改正を行うことができないが、事務の効率化と適正化を図る必要があるため ②現況届に返信用封筒を同封することにより、利便性の向上と事務の効率化を図る一方で、今後の改善策を検討する。	1,864,560
17	一般	3	2	2	113健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	病後児保育に要する経費	こども課			①病気の回復期にあるが、集団保育で受け入れられない児童を、病院内にて保育する ②利用実績が少ないため、利用状況の分析を行う必要がある	7,225	7,225	6精査・検証	①広報等により周知しているところであるが、利用状況が低い ②平成27年度から始まる新制度を踏まえ、事業内容を精査する	7,225
18	一般	3	2	3	113健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	母子福祉に要する経費	こども課	○		①18歳未満の児童を養育しているひとり親家庭などに対し、医療費の一部を助成するもの ②現在は償還払いのみの対応となっているが、現物給付化を望む声が高まっている。	13,685	13,797	6精査・検証	①本事業はひとり親家庭の経済的負担を軽減させる効果があるため、今後とも制度の維持に努める必要がある。 ②現物給付化を望む声が高まっているため、近隣市や千葉県との動向を注視しながら現物給付化の検討を進める。	16,429
19	一般	3	2	3	113健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	児童扶養手当に要する経費	こども課	○		①18歳未満の児童を養育しているひとり親家庭などに対し、児童扶養手当を支給するもの ②申請書類等が複雑で、家庭の事情などを踏まえたきめ細やかな対応が求められている。(対象者約700人)	303,477	304,019	6精査・検証	①法令に基づく事業であるため、市が制度改正を行うことができないが、対象者への制度周知が必要となるため ②児童扶養手当のしおり等を用い、申請者等に対しわかりやすい説明を行うとともに、他の部署との連携を図る。	322,537
20	一般	3	2	4	113健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	保育園総務事務に要する経費	こども課			①保育園の運営に係る事務について、システムにより運用し、適正な事務を遂行する ②保育料システムについて改善し、滞納金の解消に取り組む必要がある	4,485	2,833	6精査・検証	①保育料の適正化、徴収については絶えず検証する必要がある ②保育料(利用者負担)について、平成27年度から始まる新制度に留意し、見直ししていく	3,025
21	一般	3	2	4	113健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	市立保育園の管理運営に要する経費	こども課	○		①市立保育園が良好な保育環境を維持できるよう、管理運営を行う ②保育所の定員増をしているものの、保育需要の増大から待機児童の解消に至っていない	287,165	317,548	6精査・検証	①市立保育園の運営について、効率的な管理運営方法について絶えず検討する ②効率的な管理運営方法について、費用対効果も含め、引き続き検討を行う	375,875
22	一般	3	2	4	113健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	中高齢者交流保育事業に要する経費	こども課			①中高齢者の持つ知識や経験を保育園の運営に活用する ②各園に1名の中高齢者の職員を配置し、園での活動を行っていただき、児童に良い影響を与えている	1,491	1,471	6精査・検証	①好評を得ており、園の運営に良い影響を与えている ②引き続き、園児への影響を検証する	1,651
23	一般	3	2	4	113健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	保育園改修事業	こども課	○	○	①待機児童解消のため、道野辺保育園、南初富保育園に保育室を増設する ②保育需要の増大から待機児童の解消を図る	74,880	49,266	1終了	①道野辺、南初富保育園において保育室を増設し、定員を増員することで、待機児童解消につなげることができた ②平成25年度で事業完了	
24	一般	3	2	5	113健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	児童遊園等の管理に要する経費	こども課			①市内17の児童遊園について、適切に管理運営を行うことにより、利用者の安全確保を図るもの ②遊具、フェンスなどの老朽化が進むとともに、近隣住民から苦情が多い状況にある。	6,736	6,146	7拡充	①計画的な遊具等の修繕・更新を図るとともに、手洗い場の設置などを検討するため ②児童遊園長寿命化計画の策定、利用状況調査などの実施に向けて検討する。	6,289
25	一般	3	2	5	113健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	児童センターの管理運営に要する経費	こども課	○		①児童に健全な遊びを与えて、その体力を増進し、情操を豊かにする事業展開を行うもの ②従来の児童センター機能に加えて、つどいの広場など子育て支援事業の新たな事業展開の充実を行っている	25,166	23,088	7拡充	①計画的な施設改修を行うとともに、児童センターで実施している子育て支援事業の充実を図る必要があるため ②児童センターのリニューアルを図るため、必要経費や実施時期など改修計画を策定する。	22,434
26	一般	3	2	5	113健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	放課後児童クラブの管理運営に要する経費	こども課	○		①保護者が労働等の理由で昼間家庭にいない全小学生に対し、授業終了後に適切な遊びと生活の場を与えるもの ②一部クラブの受入児童数が増加傾向にあるとともに、設備の老朽化が著しい状況にある。	63,849	65,740	7拡充	①27年度から適用する市の設備及び運用基準を満たすよう必要な措置を図る必要があるため ②各クラブの設備及び運用の現況調査を行い、改修又は整備計画を策定するとともに、クラブ運用の見直しを行う。	82,034

NO	会計	款	項目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	うち 多額 の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	24年度決 算額[千 円]	25年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②平成26年度に取組む改革・改善内容	26年度予 算額[千 円]
27	一般	3	2	5	114社会参加に向けた障がい者(児)福祉の推進	こども発達センター管理運営に要する経費			①こどもの発達に関する不安、発達上の問題に対し専門職が相談に応じ、支援を行う。 ②地域支援について市民がわかりやすい情報提供をすることが課題	27,320	28,869	5改善	①法定施設「児童発達支援センター」として平成27年度に完全移行するため ②発達面の支援を必要とする子どもとその保護者を支えるためのサービスの実施方法等を確立していく。	43,822
28	一般	3	2	5	114社会参加に向けた障がい者(児)福祉の推進	こども発達センター耐震診断・改修事業	○	○	①実施設計に基づき改修工事を行う。①23年度耐震診断②24年度改修等設計委託済み③25年度末工事業者決定④26年度補強等工事実施。 ②履行期間内に実施できる。	3,746	0	6精査・検証	①こども発達センターの施設は、現在の耐震基準を満たしておらず、老朽化解消のためには必要な工事であるため。 ②耐震工事、改修工事の実施	14,700
29	一般	3	2	5	114社会参加に向けた障がい者(児)福祉の推進	こども発達センター増改築事業	○	○	①こども発達センターの老朽化した空調設備及び調理室等の改築など、必要な工事を行う。 ②履行期間内に実施できる。	1,335	1,410	7拡充	①調理室、医務室、静養室、遮光ネット等の取り付け工事の遅れにより療育環境の整備が遅れることにより十分な療育が提供できない可能性がある。 ②移動可能スロープ購入の検討。	48,000